（1）　日刊（除月曜）　昭和21年6月1日（第3種郵便物認可）　昭和24年2月28日 運輸省特別扱承認第238號　いわき民報　夕刊　昭和25年1月19日（木曜日）　第1126號

いわき民報
發行所 平市田町48 電381・176 1222
いわき民報社
編集兼印刷發行人 田原登

各地共に大盛況

鈴木大臣大竹候補を應援

今夕 公會堂で獅子吼

鈴木正文勞働大臣は大竹知事候補の選擧應援に來平十八日朝八時關内代議士、蓮沼縣會議長外議員らと共に自動車で關内家を出發、四倉を皮切りに江名、小名濱、植田、勿來、湯本、内郷を廻りマイクから集まる大衆に呼び掛け今次知事選擧の重要性を強調したが各地共現職大臣の來訪に聽衆頗る多く盛況であつた、今夜は六時から平市公會堂日本間で演説會を開くが人氣が沸騰しているので非常な盛會を豫想される

大竹作麿知事候補の應援に勞働大臣鈴木正文氏は秘書官と共に十七日夜九時四十七分着列車で來平した驛頭には關内代議士、蓮沼縣會議長、志村裁判長、箱崎地方事務所長、市會議員等多數出迎え、直ちに關内代議士宅に旅裝を解きくつろぎ一泊した、大臣の聲がいに接したいと同家には多數の家の子郎黨が押掛け湯雜を極めたが、同大臣は至極あっさりしたものでいかにも現代的感覺の所有者たる處が窺われ昔の大臣の如く偉ら振らず約一時間歡談し、誰の質問にも順答、流石に勞働大臣として荒つぽい連中を相手に行政をてきぱき處理している當面の責任者たるの實錄を見せ奇ばした、雜談中の二、三の話題を拾つて見ると

一、内閣組織當時大臣の交渉がなく勿論躊躇していなかつたが親任式の勅語話で突然皆さんがお集りだから是非と云うので半信半疑でモーニングを拵えて行つて見た處勞働大臣になれ、若し斃られると親任式に差支いると云うのでお引受けしこの式に望んだようなわけである

一、賃金問題は公務員給與ベース丈は他に比較して低いので安本調査の線に副つて一割五分位の引上げは至當であると思つている

一、關内代議士とは友人であり萬内でも高潔な人格と識見が信望をあつめているから將來を期待されよう

公務員の給與は 一割五分上げたい

關内宅で 鈴木大臣語る

教員の身體檢査

教育委員會石城出張所では十八、九の兩日植田小學校（一區、二區）と地方事務所（三、五區、平）な二ヵ所で教職員の特別身体檢査を行う

幼稚園を視察

縣共同募金委員會事務局では十八日平隣保館、鹿崎保育園を十九日高月保育園を、視察に係官を派遣する

四候補が熱辯

賑つた立合演説會

選町長 小名濱町青年會主催の町長立候補者立合演説會は十七日午後六時二十分より小名濱町第一小學校講堂に開いた、この日四候補者が一堂に會すると云うので定刻には早くも町民が押掛け流石に大盛況を呈した、先ず主催者側の開會の辭あつて近藤選擧管理委員長の挨拶があつで進み町内の人の和を缺かぬよう努め百年の計をたてて進みたい』ととつ辯ながら熱をこめて訴えた次に立つた鏡又七氏は『親切な役場の建設を願りたい』と前提本紙既報の如き政策を時間一杯にわたつて强調、産業の振興は漁業中心に進まず〃海隣併進主義で行きたい〃隣村合併は當分行わず町の整備が終つてからに

演説の概要

先陣を承つた水野政次郎氏は先ず『明朗小名濱の建設のために立上つた』と前提、緊縮財政をとつて行きたいと港灣産業、失業對策、文化對策等の政策をのべ『實行第一主義』を強調したい、經歷から云つて縣との連絡は私が適任だと思うとのべ隆壇、立花秀吉氏と代る同氏は第一に漁業、これに次いで中小商工業並に農業の振興を圖るようにしたいと本紙既報の如き政策をのべたのち江名町に水道をおくり江名町三崎を小名濱町の行政區畫に入れまた國縣有地の拂下げにも盛力すると熱辯をふるう、最後に立つた駒木根忠三氏は『人の和が第一だ』『港灣修築は全額國庫負擔にすべきだ』と强調農業運動に二十年前から闘つて來たとその苦心談をのべ『小名濱の建設のために町民は團結せよ』と絶叫して八時十五分幕となつた

三郡高等學校長會議

二十日 大學進學の打合せ

濱三郡高等學校長會は二十日午前九時から湯本高校に開き主として大學進學について打合せる

中學校長會

教育委員會石城出張所管内中學校長會は十九日午前九時から内郷一中に開き高等學校進學の手續き學籍簿記入等事務連絡について協議する

配給もの 粉末醤油

粉末醤油の豫約、一世帶一袋（四匁）四十四程度、希望者は味噌醤油の穿孔店舗に臨時購入通帳D4號券で豫約、期間は二十一日から二十七日まで

大町に移轉

第三配給所

食糧配給公團勞務加配々給所（平市五丁目第三配給所）は一般配給との混雜を極め受配者に不便をかけていたので十九時から全校で行う

三阪中落成式

三阪中學落成式は二十日午前

民生事業に寄附

平市大工町石澤茂さんは十七日二男の遺志として民生事業助成會に千円を寄附した

炭勞地協結成大會

廿二日 勞働會館で開催

舊炭勞支部が解散、日鑛と六日より平市大町配給公團平支所に移轉した

別れて炭勞常磐地方協議會結成準備會がもたれ現在に至つたが中央の三月行われる結成大會に先立ち炭勞常磐地協結成大會が來る二十二日午前十時半から平市勞働會館に開く事になつた、審議事項は規約審議豫算審議、地協役員選擧

一月以降新賃金の件となつているが、十七日、新賃金交渉町無職片寄はる（四二）湯本町吹谷無職鈴木文子（三五）湯本町吹谷無職木幡輝子（二八）の三名を捕まえた、このものは煙草一貫五百匁を所持していたものでほかに置去品葉煙草八個二十三キロ八百匁米一個三キロを押收した

葉煙草押收

磐越線を臨檢

十五日平鐵道公安室では專賣公社平出張所と協力して磐越東線第一〇列車（平着午後八時五十分）を臨檢の結果、常習犯と見られる小名濱町須賀

米十二俵を押收

上り列車臨檢

平鐵道公安室では十八日常磐線上野行き二二二列車（平發午前一時一十六分）を平—水戸間にわたり臨檢を行つた結果、主食の置去り品無主物七十個、七百六十五キロ（約十二俵）雜穀一個十キロを押收内愚賣者十四名を水戸地區署へ引渡した

第二のお定、執行猶豫

一昨年三月頃草野村の堤で同村農吉田龜治（四八）の局部を切り〃第二のお定事件〃として世間の話題を賑し昨年九月五日地裁平支部安藤判事係りで夫があるにもかかわらず無理に關係を强いられたための正當防衛であると無罪の判決を行いこれに對し地檢平支部では仙台高裁に檢事控訴、仙台高裁で審理中だつたが十七日仙台高裁石坂長官から正當防衛でないと懲役一年、執行猶豫三年の判決があつた

保健婦講習會

保健婦再教育講習會は十七日本社ホールに開き受講者三十二名、縣衛生課の佐佐木たけ保健婦の講話があつた

恐喝の疑い

三名を取調

安積郡月形村船津農業大越喜一郎さん（二三）という御仁江名の肉親の所から歸りに平市内見物としやれ込んだまでは良かつたが山の手から出て來た悲しさ、三丁目佐野屠雜貨店前道路上で行われている聯珠（五目並べ）に眼がくれ勝いのわなも知らないで深入りし揚句の果正解法教授代として千円寄こせと脅かされ歸りの汽車賃として後生大事に持つていた有金一百円をまき上げられほうほうの体で平市署へ泣き込んで來た、同署で事情を聞いた結果一應恐喝の疑いもあり同日早速平市白銀町露天商富永某（一八）住所不定同大堀孝一（二二）平市一丁目同藤野義男（二七）の三名を檢擧取調べを始めたが無知は惡へ通ずるのたとえ通行人の注意を喚起している

作品の展示會

平一小では十八、九の兩日生徒の各休み中における作品の展示會を行う

天気予報

十九日

【今晩】北東の風、雨模樣の天氣

【明日】西よりの風やや强く雨のち曇次第に回復し晴れてくる、海上は北東のち南西の風强まり風波が高くなるから船舶は御注意下さい

炭住は無償拂下を

赤井勞組大會で交渉

日鑛赤井炭鑛勞組大會は十五日の流會に引續き十六日再度開會協議した結果、會社案の炭住五十九戸三十万円で拂下げる事に對し無償拂下げにすること、退職金は一万五千円（税込み）に對し一万七千円（税拔き）、整理人員百七十五名に就いては出來る限り最少限にとどめるという抽象的な結論に決まり同問題の交渉は本社交渉に移すことを決定した

新春に贈る
200萬圓の幸運
1等前後賞付
宝くじ
1枚　30円
抽籤日　1月31日

住込
女中さんを求む
二十才—二十五才
委細面談
平市二丁目 電五三九番
綠屋本店

強くて明るい……
東北配電 平市役所 指定納入品
電球はトウト
東都電球株式會社製品
福島縣代理店 さかいや本店
平市六丁目電485番

＝値下斷行＝
必ずお氣に召す
特價の衣料品
ウロコヤ
平市四丁目 電401

橋本家具店
平市新川町一

試寫會
1月25日 5回上映
白雪先生と子供たち
特別當通料金60円
世界館

宅地家屋 寶買物多
龍田屋商會
平市三丁目

松淨院 葬送の際は御多用中遠路態々御會葬下され且御鄭重なる御香奠を賜わり御芳志誠に有難うございました
拜趨御禮申上可き處略儀乍ら紙上を以て御禮を申上げます
昭和二十五年一月十七日
平市正月町
外 親戚 難波一 功助 同

慈德院 葬送の際は御多用中の處遠路態々御會葬下され且御鄭重なる御香奠を賜わり御芳志誠に有難く深謝致します
早速拜趨御禮申上くべき處略儀乍ら紙上を以て御禮申上げます
昭和二十五年一月十八日
平市新川町六
喪主 千葉タイヤー商會 千葉計二
外 親戚 千葉一同

勢光院 葬送の際は御多用中にもかゝわらず遠路態々御會葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜り御芳志誠に有難く深謝致します
早速御禮申上げるべきでありますが不取敢紙上を以て御禮申上ます
昭和二十五年一月十八日
平市四丁目
親戚總代 阿部岩次 諸橋久太郎

最高級品
フヂザーミシン
販賣所 平市二丁目 石川ミシン商會

自慢の牛肉
本場
綠屋本店
綠屋支店
平市二丁目 電五三九
平市中央通 電七九四

ハツタリ廣告ではない いつも良心的なやまと百貨店の大サービス
店内全商品 値下斷行
今回店内全商品に思切つた値下を斷行致しました 尙新規仕入の安價優良品も豐富取揃えてございます
尙値下を記念して下記特價品をサービス期間中販賣致します
ミヤコ……250円
大人手編チョッキ150円
大人セーター……150円
大人シャツ……100円
子供毛糸スキー帽…50円
見切カーディガン150円
數量に制限がありますから早くお出で下さい
平三 やまと百貨店

保險證書付
優良ミシン
陳列特賣中
平和通 電928
若松ミシン商會

ふくろ物語（上）

田原　登

子鹿物語りの映畫を見てあの少年が子鹿に寄せる愛情はほのぼのとした感じを與え私も感激したが、同時に私の少年時代に山から捕つて來たフクロの子を飼育した思出話しがありそのフクロは大きくなつて山に歸つたが一年後に私の處へ面會にやつて來ると云う奇しき話である

× × ×

私は少年の頃鳥が大好きで鶏を始め雀、カケス、山鳩、鶯、カラス、ヤマザラ、目白南蕃鳥（これははつきり鳥名が判らない）等何んでも手に入るものなら飼つて育てるのが面白くカラス等十羽も飼つて籠から出すと私を取り卷いてガア〳〵鳴き作らくつついて歩くと云うあん梅で私は鳥氣狂いと仇名された

ある日白姓家の手間取り男が朝草刈の歸り途フクロの子を私にくれた、大きな丸い綺麗な目玉、霜降の色をした柔かい羽毛を着てずんぐりした体つきのフクロの子は愛嬌のある恰好で私は大好になり、これを死なせず育てなければならぬと懸命になつた、然しどうしたら育つか更張り判らないので村中を駈けめぐつてその經驗者はないかと搜して見たが誰一人知つて居る者が無い、それでも動物質のものさえやればよいだらうと云うことが判り、ドジョウや蛙を餌にして私の手で飼育することになつた

心配なのは猫なので早速家の猫とフクロの子を對決させ猫はフクロを捕るかどうかを試して見た處、フクロはあの鋭いクチバシをパキ〳〵と云う音を立て目をいからし霜降り色の毛を逆立てると猫はその行相の恐しさに飛び掛る處か尻尾をまいて逃げ出すので猫の心配はないことを知りその遲しさに一層の愛情を覺えた、フクロの子は山の親鳥を思い出すのかときどキチ！キチ！と調高い聲で空を仰いで鳴き出すのである、私はこうした時可愛想になりいつも抱擁してやるがフクロも亦私を親鳥とでも思うのか私のフトコロの中に首を突つ込んだり体をすりつける、こんな鳴き方をするので私はフクロの名をキチとつけた、學校に行く前に一日分の餌取りは毎朝薄暗い内から家を飛び出してドジョウと蛙捕りに雨の日も缺かすことは出來ず忙しい、學校に居てもキチのことが心配でときどき抜け出して來たりして先生に叱られることも度々あつた

私は學校を歸るとキチを座敷の眞中に持つて來て二人で遊ぶのが何よりの樂しみであるキチは案外お行儀がよく盤の上には絶体に糞はしないしそれでもたまには食つた動物の骨や毛のダンゴを口から吐き出すこともあるがこれも硬いものなので盤を汚すことがない、日が經つに從つてキチはだんだん目方が重くなり体つきも逞しくなつた

× × ×

秋が來た、蛙もドジョウもキチは急に飛び立つた、そして一羽の雀をわし掴みにして私の許に歸つて來た、おおキチは獨りで食物を捕ることが出來るようになつたと驚いたり喜んだ私は次の日からは鳥籠から出して馬屋の中に放し飼にしたそして逃げてはいけないぞと云い聞かせて學校に行つた、だが心配なので間もなく抜け出して來て見るとキチは馬背棒につかまつて溫順しくしているのに悪い雀共が澤山集つてキチをいじめていた私は高ぼうきを持つて雀共を追拂つて又學校に行つた

平市五丁目
釜屋商店
電話・九九九

私はほとほと困つて空氣銃を買つて雀を捕りこれを與えるより方法がないと思い一錢二錢と小遣錢を切手で貯蓄した郵便貯金五円ばかりを拂戻して父から三円いくらか貰つた金でデージー式手連發空氣銃を大阪から取り寄せた、空氣銃が手に入つた喜びはまた私の生涯中の喜びの一つであつたがこれをもつて雀、アカヂ等の小鳥を射つことが殆んど名人の域に達し捕つたものはキチの餌になつた、キチは晝の間はよく目が見えないが、夕方になるとはつきり見えるようになる、或る夕方キチをだいてまちを歩いていると、キチは急に飛び立つた、そして

平市財政を綿密調査

あす神谷村議ら平市へ

神谷村では十九日午前十時から平市公會堂日本間で村議及び關係者三十名が參集し平市の財政を嚴密に調査する

平市側では今度の調査が最後のものであるので合併は急速に實現することになるだろうと見ており一方飯野村の合併も村民が乘氣になつて來たのでこれを機會に兩村の合併は急速調に進むことになつた

合併で問題

春肥割當の打合せ

19日 縣及び縣肥料配給公團共催で十九日午前十時から石城地方事務所に管内市町村勧業主任及農業調査委員會書記が出席、石城郡下の春肥割當決定に對する打合せを行うほか次の事項につき種々協議する

△昭和二十五年度一月―七月迄の春肥割當決定について

△肥料割當配給促進について

△肥料價格改訂について

△配給肥料について

△事故肥料の處理について

△尊刈大豆種子の供出數量

△農業手形利用による石灰質肥料の需要申請について

△對日援助資金による土地改良事業（酸性土壤の改良）について

配給協議會

石城地方事務所では十九日午前十時から平市湯殿山に町村關係者を集めて春肥配給協議會を開き一月から七月までの肥料割當價格の改訂、事故肥料の處理等につき協議する

學校林團體林造成を要望

石城地方事務所では管内町村及中小學校、森林組合等に對して學校林及團体林造成の申請を要望しているが、申請面積は學校は一町歩團体は五町歩を基準として二月十五日までに申請することになつている、なお今度の團体林についてはその對象團体を民生委員會による選の植林としても認める豫定となつているので各町村はもれなく申請することを希望している

飯野、鹿島も供米完遂

飯野村は十四日、割當三千七白四十一石に對して百%を、續いて十五日鹿島村が三千四百八十九石を百%それぞれ完遂した、これで管内の完遂町村は一市一町村

良好と太鼓判

標準店の調査結果

平市では先に標準店として各業種別に八店舗を選び縣から指定を受けたが十七日これが第一回の實体調査を行つた、縣から齋藤嘱託が來平、各店舗に丸公の厳守、價格表示サービス面に裝飾及び眼目の正確など優良店としての調査内容を調べたがその結果平市の標準店は極めて良好である旨の太鼓印をおされた

納入僅か三割

市税を督促の結果

平市税務課では年が明けると共に二十四年度分事業税市民税等三千三百六十二件の滯納者に對して督促狀を發送したが、事業税は十六日市民税は十七日が期日で市金庫の窓口は時ならぬ賑わいを呈したがこの滯納總額千三百万円に對して納入されたのはわずかに三割の四百万円であつた

この督促狀に該當したものは市民税が千七百六十八件の百三十六万円と事業税八百四件八百万円とその他家畜税電話税等七百九十件三百六十四万円であつたが拂込まれたのは額の少い市民税と乗樹税家畜税等で督促されたものの中約三割、事業税はとんと振わず八百四件の中百件に達していない

全課ではこれらの未納者に對しては早急に家庭訪問等による再度の督促を行い場合によつては差押え斷行も止むを得ないと言つているが、今度の督促狀では番地を書かなかつたための返送や轉居のものもありそれらの人々に對する再通告等のために係は大童で整理に當つている

自轉車リヤカー

希望者に配給

平市經濟課では二十四年度四、四半期分自轉車及リヤカーの割當について希望者は十七日から二十二日まで全課又は各販賣業者に申請するよう言つている、また前回申込者は新規に申込むことになつている

二月三日抽籤

平市經濟課では現在受付中の四、四半期分割當の自轉車、リヤカーに對して二月三日午前十時から全課で抽籤を行う

大塚市議

一丁目に移轉

平市六丁目大塚駒太郎市議は今回一丁目に移轉した

罰金一束

△常習自轉車泥棒城麻鮮魚行商竹澤盛次（五〇）懲役三年の判決竹澤は中古自轉車六台時價三万円相當の窃盗を働いたもの

△平市生れ住居不定土工遠藤軍治（四二）は懲役十ヵ月但し三年間の執行猶豫の判決、自轉車一台時價一万円相當を盗んだもの

△内郷町白水楢炭大砂押光政（二〇）は懲役六ヵ月但し二年間の執行猶豫の判決リックサック懐中時計一個を窃取

△小名濱町橋本、加工業雇人渡部嘉充（二四）は無燈火で科料三百円

△平市仲町自動車運轉業阿部勇（三〇）は平市公安委員會が道路上に掲示した危險防止の立を無視して自動車を運轉したため科料三百円

△豊間町豊間農折笠敏雄（二六）は免許をもたないで自動車を運轉罰金五百円

△小名濱町幡鑄作鑄物屋業大友源太郎（四七）は傷害で罰金二千円

△磐崎村上高長無職吉田英（一八）は同じく傷害で五千円

映寫免許檢定會

教育委員會石城出張所では十七日午前十時から地方事務所會議室に縣フイルムライブラリー平出張所管内六十五名のナトコ映寫機操作免許者に對する免許證の更新檢定會を行つた

映畫

十九―二十二日

館平

花も嵐も

奈津子（木暮）は雜誌記者として働き父市太郎（笠）後妻草智子（岡村）義妹（佐賀）を養う、編輯長潤子（津島）を秘かに慕する彼は社長と合わず辭職するが奈津子はダンサーになる、佐賀は先輩岩田（龍崎）の會社に勤めるが潤子に慕われる、奈津子は支配人や社長に誘惑されるが岩田に救われ家出した父が發見され佐賀と共に迎えに行く、妹は寂しく戀をあきらめる、松竹五〇年度第一回作品監督佐々木康大船調メロドラマ

いわき俳壇

玉水吟社句會

麥の芽の光が樂し昨日今日
麥の芽や野良にそろの色を浮け
獅子舞のこと外套脱ぎにけり　花突

麥の芽や盆地の畑の陽ぬくも
麥の芽やくぬ木林の風の音
昨日今日連峰白く麥芽伸ぶ　松甫

郷愁や麥芽の畦の夕明り
麥芽畑小さき橋のある流れ　喜一

街しぐれ男の子うつむき古オーバ
派手姿背のふくらみ黒コート　右紅女

田の麥芽月光宙にとどまれる
外套の影月の樹を過りいく
麥の芽や人に交りて極と行く　砂丘

切抜

現在でも十年拂込み十年据置きで掛金タッタ百三十八円也という簡易保險に加入している人達がいる―平郵便局保險課では戰時中、千円以下の小額保險加入者は四万七千三百四十四件あつたが、郵政省貨幣價値の下つたこの小額契約を大口保險に移向させる爲、昨年六月以來各加入者を勧歌した結果年末迄に約三割の一万四千八件を整理、最高一口七十万円から三万五千円の口に至る大口への新契約を達したが、殘る三万三千一百三十六件も本年中に達成しようとして目下奔走、神谷村飯野村方面に係員が出張勤務に大童來月中旬ころには保險課金員三十名が平市の整理にのり出すことになつている

眼科
安田醫院
平市紺屋町五一
電話一二二五番

『虫下シ』
確實に効くきき藥
ヘキシルレゾルシン
サンクニン錠
ニンニン
皆様の
武田藥局
藥劑師　武田三郎
平市泰樂館前

内科
小兒科
平市仲田町六九
三井醫院
三井五郎
電六一五

國民生命＝平市内月掛保險實施ス
月々僅カナ掛金デ多額ノ保證ト貯蓄ガ出來ル月掛保險ヲ實施シマシタ、入リ易ク掛ケ易ク然モ毎月福島無盡平支社ヨリ集金ニ參リマス
月掛業務職員急募！
男女年令問ワズ親切指導ス
勤務場所平地區
希望者ハ左記ヘハガキデ申込ンデ下サイ
郡山市燧田九三
（舊住友生命）國民生命福島支社

外科
整形外科　泌尿器科
皮膚科　放射線科
松村亨
松村医院外科
平市南町二一（電一〇七番）

19＝22日
花も嵐も
木暮實千代　若原雅夫　津島惠子　笠智衆　龍崎一郎　清水一郎
○危うし奈津子の貞操○野獣の毒酒に倒れて密室に散らんとする清純の處女○色魔の妖笑○今いづこぞ夢人
英太郎○松竹十八番の波乱万丈の大戀愛ドラマ
松竹映畫
平館

三翠流花道　發花、投入、池坊生花▲教場＝平町市公會堂通平教場（毎週金十―十七時）平光館内（毎週土十二―十六時）▲研究會＝マルトモホール（毎月第三日曜十―十五時）▲事務所平市才槌小路十八　三翠流みどり會

精工舍の時計
常盤屋時計店
平一（電三三九）

仕出し
江戸前
義壽司
世界館前

土地家屋賣買
中央會館
電九一五番
公會堂通錦湯隣

技術と傳統を誇る安價提供の
大塚へ
平市三田小路　電七七

ミシン
輸出用一級品
キク日本・ユニバーサル
大庭ミシン商會
平市一丁目　電五六〇

花嫁さんへ
贈り物
ミシンなくては
親心として　先づ
五大會社製品取扱
大和屋商會
平市田町大通